



関川村立関川小学校 学校だより 令和7年度 7号 関川の子

教育目標 ゆたかな心 たくましい体 すすんで学ぶ よ 開川の子



早口言葉の名人です！

「もう遊ばない」「ていう
「遊ばない」っていう。
そうして、あとで
さみしくなって、
「ごめんね」っていふと
「ごめんね」っていう。
こだまでしようか、
いいえ、誰でも。



こだまでしょうか

金子みすゞ

こだまでしょうか

校長 伊藤 彰

校長室前の掲示板には、「校長先生からの挑戦状」が貼ってあります。これまで面白い早口言葉や「寿限無」の暗唱を課題にしてきましたが、たくさんの子どもたちが挑戦しクリアしています。子どもたちの旺盛な知的好奇心にはいつも驚かされます。課題を声に出して唱えることで、豊かな語感や語彙が形成されていきます。小学生の子どもたちは、ものを覚えるのがとても得意です。子どものうちに覚えたことは、大人になっても忘れません。今後も課題を工夫し、子どもたちの「教養」を高めていきたいと思います。

そこで、次の課題は金子みすゞさんの「こだまでしょうか」を用意しました。東日本大震災の時、「ACジャパン」のコマーシャルで頻繁に流れていたのを覚えている方も多いと思います。この詩に触れ、改めて子どもたちと一緒に言葉の力（やさしく話しかければ、やさしく相手も答えてくれる）について考えていきます。

「オンライン授業」について

今年のインフルエンザは、例年より流行の立ち上がりが早く、すでに一部地域では定点報告数が流行の目安を上回っているそうです。本校では、出席停止時にあっても学習の継続を目指し、オンライン授業を実践しています。この対応は、罹患後、複数日の登校不可の状態を想定しています。体調第一で体を休めていただくことが最重要的のですが、解熱後であっても一定期間は出席停止となる中で、「授業に遅れてしまうことが心配」という声に配慮した対応となります。

オンラインでの授業配信を希望する場合は、担任までご連絡ください。

「ながら見守り活動のお願い」について

全国でクマの目撃が相次ぎ、人身被害等も多数発生しています。新潟県では11月30日までを「クマ出没警戒強化期間」として注意を呼び掛けられています。関川村においても、連日、農林課からの注意喚起がなされています。



子どもたちをクマ被害から守るために、学校では保護者による送迎や徒步下校の登校班への職員の付き添いなど、警戒を続けています。このような安全意識をもった地域の目が増えれば、子どもたちにとってより安全で安心できる地域とすることができます。そこで、お願ひです。回覧でお知らせしている子どもたちの登下校時間帯に合わせて、「家の前で掃き掃除をしながら」「庭仕事をしながら」「犬の散歩をしながら」「ウォーキングしながら」「通勤しながら」など、何かをしながら登下校中の子どもたちを見守っていただけないでしょうか。防犯対策への効果も期待できる活動です。「ながら見守り活動」にご協力をお願いします。

一人一人の思いがこもった作品展覧会

10月18日（土）、作品展覧会を開催しました。開始式では、各学年の代表児童が作品の紹介をしました。各教室には、それぞれの思いがこもった「絵画」と「工作」が展示され、校舎内が素敵な美術館へと変身しました。子どもたちは、作品展覧会に至るまで、一つ一つ丁寧にしかも楽しそうに作品づくりを進めていました。

また、作品展覧会後は、PTA教養部主催で、世界でご活躍されているマジックアーティストの渋谷駿さん（新発田市出身）をお招きし、マジックショーを行いました。目の前で起る不思議な現象に、子どもたちはマジックの世界へと引き込まれていました。



いじめ見逃しゼロスクール集会

11月6日（木）、関川中学校で「いじめ見逃しゼロスクール集会」が行われ、5・6年生が参加してきました。「いじめを止めるためには、どんなことが大切だろう」をテーマに話し合いをしました。しっかりと自分の意見を伝える姿が多く見られ感心しました。どんな理由があろうと、いじめは許されるものではありません。今回の集会で学んだことを活かし「絶対にいじめをしない！絶対にいじめを許さない！」という強い気持ちをもって、学校生活を送ってほしいと思っています。



～ 今後の予定 ～

11月19日（水）委員会
21日（金）エンジョイフェスティバル
25日（火）関川中体験入学（6年生）
27日（火）1年書道科
12月 2日（火）全校朝会
3日（水）委員会
4日（木）2年書道科
5日（金）人権教育・同和教育授業参観日

11日（木）1年書道科、4年校外学習
17日（水）委員会
19日（金）給食最終日
22日（月）全校3時間授業・地区子ども会
23日（火）全校3時間授業
24日（水）2学期終業式
25日（木）冬季休業～1月7日



＜お願ひです＞

秋の深まりとともに、冬の足音が大きく聞こえる季節となりました。寒い季節を迎えるにあたり、ふさわしい服装と履き物で登校するようにしてください。特に、通学時の転倒や交通事故には注意が必要です。雪道や凍った道でもバランスがとれ、靴底に大きな溝がある滑りにくい素材のものを選びましょう。